

分科会報告 ③-3

1. コーディネーター 小野葉子
2. テーマ 自分の好きなことを仕事にする
3. 参加者数 10名 (宮城県1名 山形県 8名 福島県 1名)
4. ディスカッション内容

はじめに

高校生2名大学生3名と社会人の方5名という構成でした。

始めに自己紹介とこの分科会を選んだ理由をお一人ずつ話していただきました。

まだ学生で、将来どんな仕事に就けばよいのか明確に決まっていなかった、今仕事で転職を迎えていてなにか参考にしたいと思って参加した方や好きを仕事にできたらいいなどと思って参加した方など動機は多種多様でした。

内 容

- ・ある方は、地元に戻ってきて勤めたい職場がなかったから、ご自分で会社を作ってしまった、まさしく好きなことを仕事になさっている方
- ・大学生のうちから、「もの」ではなく「こと」を作る会社を立ち上げてしまった方、でも新卒を生かして就職はしたいと就職活動をしている方
- ・どこの大学にしようかとネットで適性の大学を探すアンケートに答えていたら、東北芸工大がお勧めと出たので入ったら、とてもいい大学だったとお話くださった方をお聞きしてそういう進路の選び方もあるんだなと思いました。
- ・普通の方が定年を迎える年に社会人デビューをして、仕事で様々な人々と出会うのが楽しいとお話しさせていただきました。
- ・「何もしないで過ごすよりはチャレンジすることが大切、たとえ失敗しても、次につながるものがきっと見つかる」という意見がありました。
- ・「好きを仕事にするということ」が現実的にはなかなか容易でない中で、市役所にお勤めになって、様々な部署で勤務する中で、その都度一生懸命取り組んでいるうちに、経験値として「できること」が増え、スキルアップしていく中で、これまでの仕事を通して、市民のお役に立つことがうれしいという境地に至られたということは、若い方々への希望となるようなメッセージになったのではないかと思います。

まとめ

- ・学校で進路についての講演会を聞いても、自分の心にあまり印象に残る言葉がなかったけれど、今日の交流会でグループの人の一つ一つの言葉が私にとってとても参考になりました。本当にこの交流会に参加してよかったです、というような感想や高校生・大学生社会人と普段はなかなかお話しできないような方々とお話しできて、多くの気づきと共感が得られた、楽しかったという感想を多く頂きました。

本当に皆様からいい出会いをいただきまして感謝の思いでいっぱいです。

どうも有難うございました。